

城東便り



2026年度 第 2 号

2026.5.15 和歌山市立城東中学校

生徒数 195人 (5/1 現在)

ありがとう給食！

今年度スタートから1ヶ月が経ちました。4月は係を決めるなど学級で協力して行動することが多い月でした。特に、20日から始まった給食では、運搬・配膳など大変な中でも、どの学年・学級も協力的に笑顔満開で取り組んでいます。当初、給食の到着が予定時刻より遅くなるなど様々なトラブルが続きましたが、いまは安定しています。嬉しかったのは、給食が遅れたからといって不平不満を言うのではなく、むしろ到着したトラックに多くの生徒が拍手を送る光景が見られたことです。好き嫌いもあるでしょうが「食べられるのは幸せなことやから、感謝して食べよう！」という生徒の声も教室に響いていました。給食センターの皆さんはきっと精一杯作ってくれているはずで、運搬業者の皆さんも迅速に安全に運んでくれているに違いありません。配膳員さんも、いつも丁寧に対応してくれます。生徒のみんなも笑顔で協力してくれています。食べたもの、飲んだもので私たちの体は作られています。給食は、城東中学校のみんなの優しい笑顔やあたたかな心も作ってくれているような気がします。

学校（授業）公開について

子どもの成長・発達を促す上で、学校とご家庭の連携は重要です。本校では、4月末から5月はじめにかけて家庭訪問を実施しました。保護者のみなさまには、ご協力いただき、ありがとうございました。昨年度末、本校学校運営協議会において、次のようなご意見をいただきました。

「学習に励んでいる子どもたちの姿を参観して、城東中学校はビジョンをもって、先生方が丸となって教育活動を進めていることがよくわかりました。おそらく、これからの中学校の授業は、城東中学校のようなものになるのだろうと思います。先生方は、公立中学校が果たすべき役割を明確にしながらか学校教育を進めていますが、課題もあります。それは、保護者にとっては、自分が経験した中学校教育との違いが大きく、何をやっているのかわかりづらく、学校のねらいが伝わっていないかもしれないということです。学校と家庭が子育て・教育に対する共通認識を持たなければ、子どもは困るだろうと思います。学校は、その解決策を見つけ実践してほしいと思います。」

そこで、学校での子どもたちの日常の様子をご覧いただく機会を設けることといたしました。裏面に、日程等を掲載いたしますので、ご都合に合わせてご来校いただき、子どもたちが学習する姿をご覧いただきますよう、お願いいたします。